

## 次期基本計画の策定に関する基本的考え方について

### 1 次期プランの目指すところ

- 人口減少、少子高齢化、地域格差などの将来への不安要因を抱える中、本県で豊かな生活を実現するための明るいシナリオを県民に示すこと。
- 現プランの下で、耕し、種を蒔き、芽を出した取組を、大きく育て、結実させるための戦略

### 2 そのために次期プランが備えるべき力

(夢を訴える力)

- ①県民が「青森県でがんばろう」という気持ちになる夢を発信
- ②県外の人が青森県に夢を感じて「選ばれる地域」となるための価値を発信
  - ・企業誘致、投資、起業、移住などへの訴求力

(夢を実現する力)

- ①総花的ではなく選択と集中による成功事例づくり
- ②各地域の資源を活かした牽引車づくり

### 3 次期プランの視点

- 「生業」(なりわい)づくりとそれに裏打ちされた豊かな「生活」の実現

### 4 自主自立のシナリオ

- 外貨獲得(高付加価値での県外、海外取引の拡大)と  
地産地消(域内循環、クラスター形成)

### 5 次期プランが県民に示すメッセージの例

- 食料、エネルギー主権
- かせぐ青森県 ※「かせぐ」は、「お金をかせぐ」(外貨獲得)と  
「よく働く」(雇用と労働力の確保、生産性向上)の意味
  - ・例えば、県民に分かりやすい方向性として、目指す所得水準などを掲げる。

### 6 次期プランの構成

- 夢の実現に向けた全県一丸「チーム青森」の5年プラン(全県編)
- 県民が夢を現実のものとして感じるための身近なエリアプラン(地域別編)

## 7 次期プラン策定に係る今後の予定

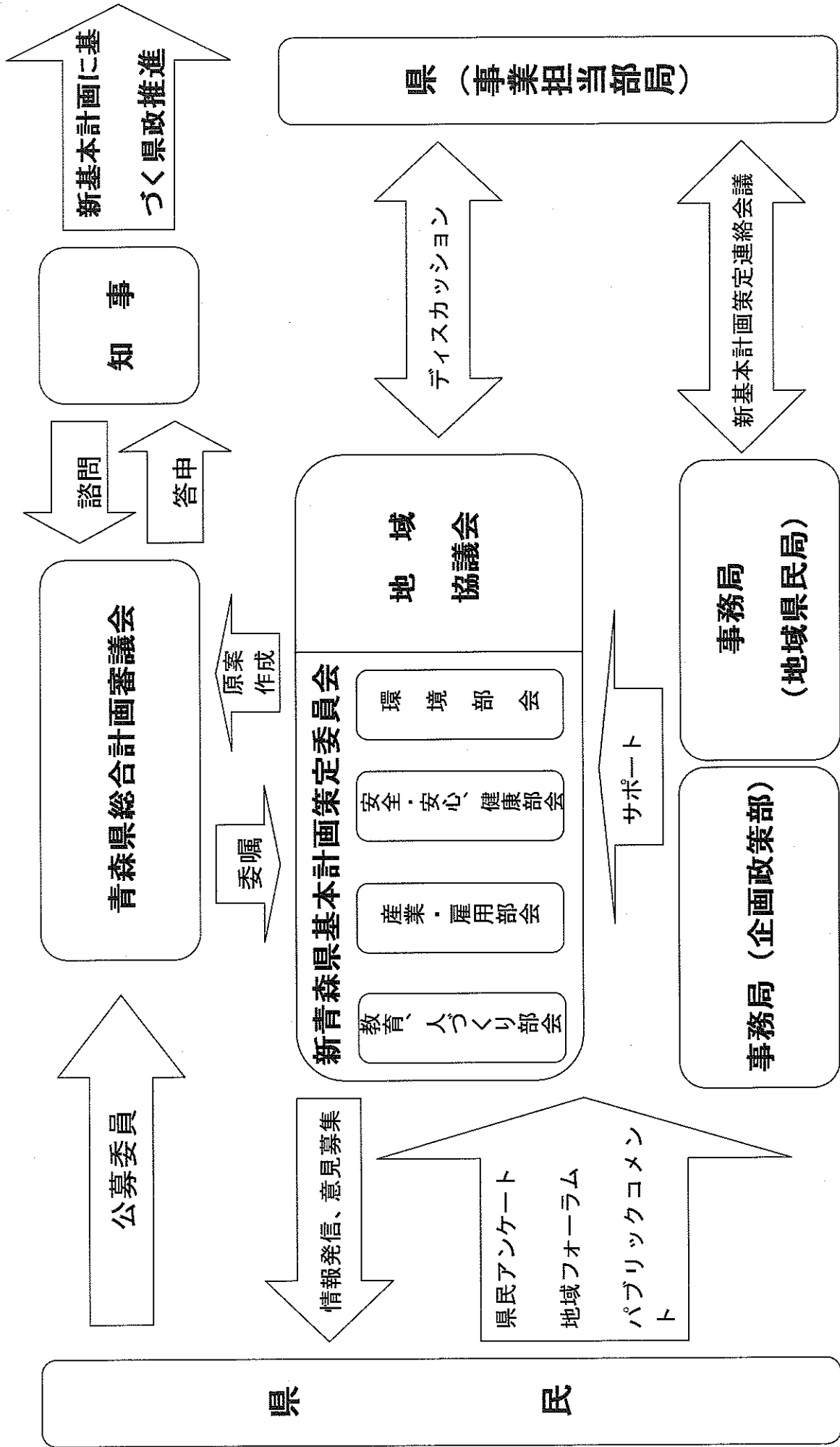
(平成20年)

- ・ 2月28日(木) 総合計画審議会開催(委員改選による委嘱状交付)
- ・ 4月 次期プランの策定についての庁議了解  
青森県総合計画審議会開催(諮問)  
策定連絡会議設置(庁内)  
県民(1万人)アンケート実施
- ・ 5月～8月 策定委員会・小委員会、地域協議会開催
- ・ 8月 地域フォーラム開催(6地域)
- ・ 9月 総合計画審議会開催(答申)  
計画案の概要の県議会への報告
- ・ 9月～10月 パブリックコメント実施
- ・ 11月 次期プランの庁議決定
- ・ 11月～12月 県議会提案、議決

## 8 次期プランの策定体制

別紙のとおり。

(参考) 基本計画改定体制図(案)



# 次期基本計画策定スケジュール(案)

